

雪入山桜の名称が決まりました

先月4月20日に行われた「雪入山桜ウォーク」の際、道標となったコース沿いの山桜の名称を参加された方々から提案していただき、実行委員会で下記のとおり決定しました。命名者の皆様ありがとうございました。

桜	名称	呼び方	命名者	命名のコメント
A	天空桜	てんくうざくら	かすみがうら市 萩原 陽子さん	青空に向かって木の広がり美しい
B	眺望大桜	ちょうぼうおおざくら	守谷市 堂面 正子さん	眺めが最高
C	美肌桜	びはだざくら	かすみがうら市 田口 正子さん	木の姿と表面がとてもきれい
D	銀命桜	ぎんめいざくら	かすみがうら市 久保田修二さん	水と桜が一体となっている
E	雪入翁桜	ゆきいりおきなざくら	つくば市 須藤 節子さん	まさに古木そのもの
F	弁天桜	べんてんざくら	かすみがうら市 石原 幸子さん	ご覧のとおり



命名木紹介

名称	写真	生育場所	木の形や花の色・特徴
A 天空桜		三ツ石林道パーキングから 50m 手前左の崖上	三ツ石林道パーキングから雪入山方面を振り返ると尾根上に見える姿が美しい木。1本に見えるが、実は 2 株。花の色、咲く時期も違い、雪入山をバックに咲く姿が美しい。写真撮影に絶好の木。花色はやや白。
B 眺望大桜		三ツ石林道パーキングから 100m 先の林道肩に生育	パーキングの眼下に広がる谷の最上部から 8 本株立の木。谷を覗き込むような形が素晴らしい。花はピンク。雪入の集落、中央青年の家を望む三ツ石林道で最も眺望が良い。
C 美肌桜		三ツ石森林公園から浅間山の尾根に出るコース右側(公園区域から出てすぐ)	花:ピンク。3 本株立で公園近辺では最大か?ヤマツツジの群落がこのあたりから始まる。
D 銀命桜		上佐谷林道脇の「銀命水」の傍らに生育	「金命水」は日頃採水の方で混み合うが、「銀命水」(現在は飲料不適)。銀命水にかぶさるように生え、色はピンク。(銀命水も飲めるようにと期待を込めて)
E 雪入翁桜		剣ヶ峰広場から中央青年の家方面へ少し下った階段脇に生育。	単幹の木で、雪入山内ではおそらく一番の老巨木。根元の幹回りは 2m を超える。花色はピンク
F 弁天桜		剣ヶ峰広場から眺望コースを半分ほど「いやしの里」方面に行ったコース脇に生育	まだ若い木ではあるが、胸高あたりに 2 つの瘤があり、見立てによっては女性の身体を思わせる。